

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月13日～

日本株だけはすごい勢いで上昇していますが米株は上値が重くなっています。先週は欧州が資産購入の縮小を発表し、緩やかですが資産購入額を減らし始めます。米国も年内にテーパリング（QE縮小）を予定しているためコロナ後の株価バブルはそろそろ終わりが近づいている可能性があります。為替はユーロもドルもそれほど変動しておらず、過度な心配はしなくてもよさそうです。

<ドル/円>

ドルは109円台では買いも入りやすく、108円台あたりまでの円高を想定しておけば安くなってきたところは買っていく戦略でいいと思います。お盆以降は何度か109円台半ばで下げ止まっています。日足では緩やかに下落してきているようにも見えるので、もう一段下げに注意したいです。

<気になるクロス円>

クロス円の中でも豪ドルやユーロは日経平均との連動が高く、日本株が下がってくると下落が進みそうです。テクニカルで見ても日足が下落トレンドに転換しているので売り戦略がよさそうです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では7月機械受注、8月貿易統計などがあります。米国では8月月次財政収支、8月消費者物価指数、9月ニューヨーク連銀製造業景気指数、8月鉱工業生産、8月小売売上高、9月フィラデルフィア連銀製造業景気指数、前週分新規失業保険申請件数、7月対米証券投資、9月ミシガン大学消費者信頼感指数などの発表があります。欧州ではユーロ圏で7月鉱工業生産、8月消費者物価指数などがあります。ほかにはニュージーランドで4-6月期GDPの発表などがあります。